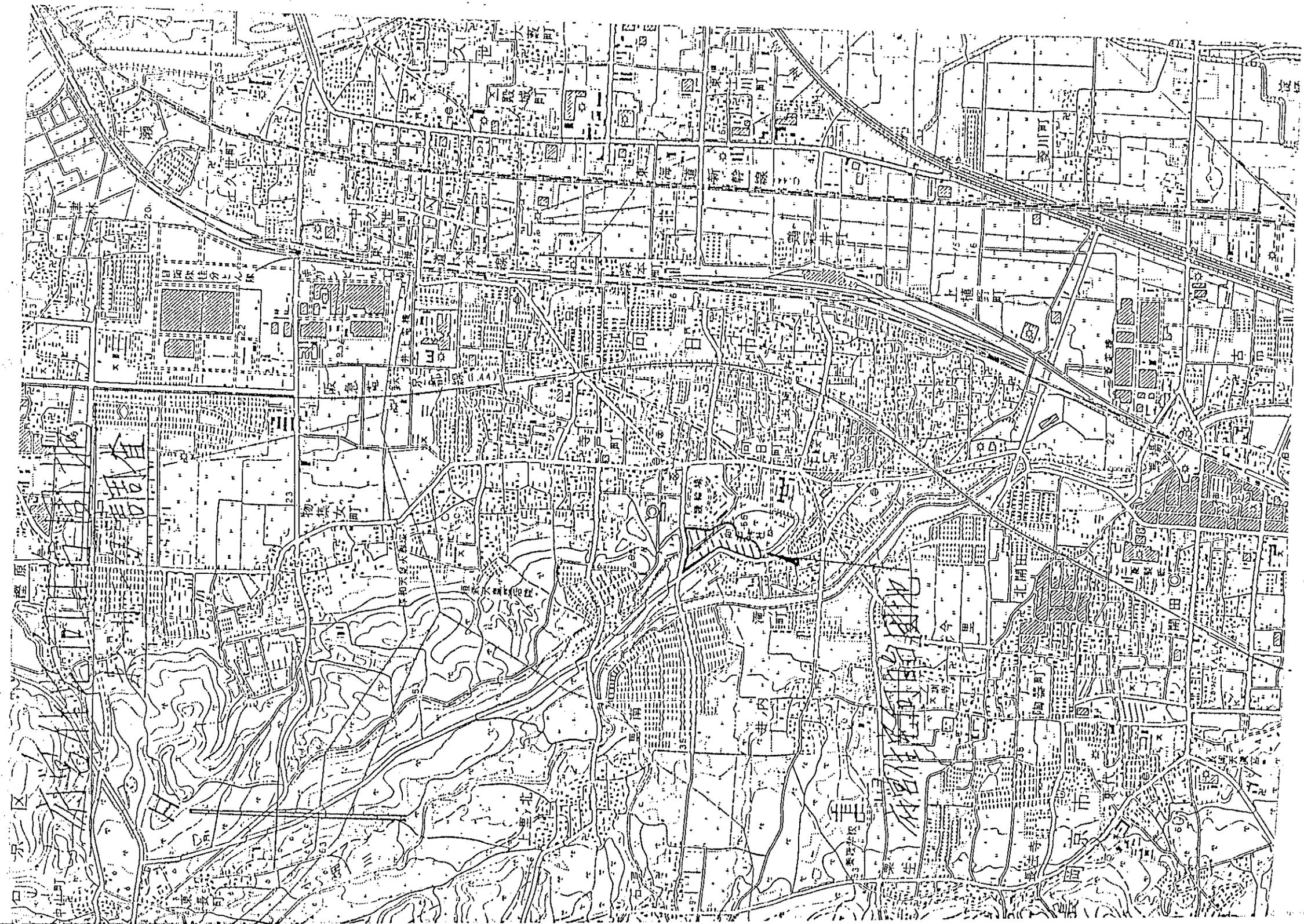


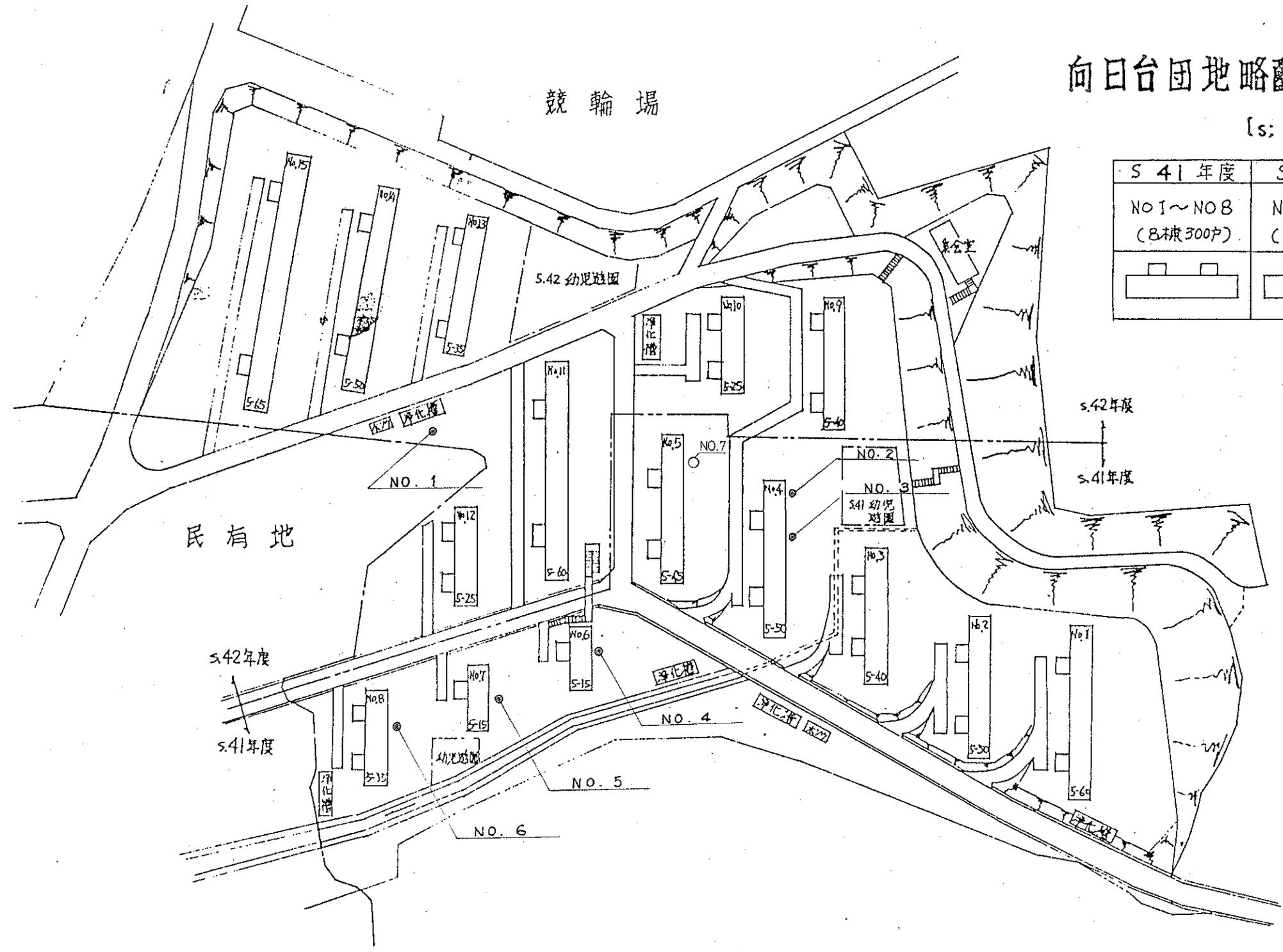
附近見取図



# 向日台団地略配置図

[s: 1/2000]

S 41年度	S 42年度
NO1~NO8 (8棟300戸)	No9~No15 (7棟300戸)



調査地名称 宮城県仙台市青葉区

調査地名称 仙台市青葉区北山74番

調査地点 No. 1 標高

調査年月日 昭和 年 月 日

地下水位 G.L. - 認められず

調査員 菊 久 泰 司

標尺 m	水位 m	深度 m	層厚 m	試料番号	断面記号	土質名	色	観察	相対密度	N 回/cm	打撃明細			標準貫入試験
											10 cm	20 cm	30 cm	
1	0.90	0.90	0.90	1	X	盛土	茶褐色	砂混り粘土玉体 上部φ10~20%位の礫混る 腐植物混る		4	1	2	1	
2	1.40			2						7	2	2	2	
3										4	1	2	1	
4										6	2	2	2	
5										8	2	3	2	
6	6.20	6.30		3		粘土	青灰	若干砂混る 腐植物混る		8	2	3	3	
7										10	3	3	4	
8										11	3	4	4	
9	8.60	2.40		4		シルト質粘土		腐植物混る 若干礫混る		16	4	6	6	
10	9.60	1.00		5		中砂	暗褐色	礫混る 若干シルト混る		16	4	6	7	
11	11.10	1.50		6		粗砂		礫混る 若干シルト混る		17	5	5	7	
12	12.00	0.90		7		砂	灰褐色	若干シルト混る 礫混るφ2~20%位		50	2	6		
13										2.6				
14										60				
15										2.0				
16										50				
17										2.4				
18										6.0				
19										1.8				
20										1.3				
21										7				
22														
23														
24														
25														
26														
27														
28														
29														
30														
31														
32														

N 値







第 1 図 土質柱状図

調査名 府営住宅向日台団地地質調査委託 ボーリング方法 ローター式

調査位置 向日市向日町北山地区内

地点番号 No. 4 標高 TBM-0.70 m 調査年月日 63年 2月 8日 ~ 2月 9日

孔内水位 GL-3.20 m 担当者名 上田明男

備考

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	土質記号	試料採取	土質名	色調	記事	標準貫入試験					
									深度 (m)	N 値 回	10cm 毎の打撃回数			
1	-1.95	1.25	1.25	×	1.15	表土	黄褐~暗青灰	隙混じり砂質粘土 粘性小 含水小 1.05m~シルト粘性中	1.15	9	2	4	3	
2	-2.50	1.80	0.55	▨	1.45	粘土質砂	黄灰	中~粗砂主体 含水小	1.45	30	10	10	10	
3				▨	2.15			粘性大	2.15	1	0	1	18	
4				▨	2.50			若干の有機物混入	3.15	5	1	2	2	
5				▨	3.15			下部所々砂質粘土挟む	3.45	30	10	10	10	
6	-6.00	5.30	3.50	▨	3.45	粘土質砂	濃青灰	上部砂質粘土挟む	4.15	7	2	2	3	
7	-6.60	5.90	0.60	▨	4.15	粘土質砂	濃青灰	粘性中~小 含水小	4.45	30	10	10	10	
8	-7.80	7.10	1.20	▨	4.45	砂	暗褐灰	細砂主体	5.15	13	3	5	5	
9	-8.70	8.00	0.90	▨	5.15	砂	暗褐~黄灰	中~中砂主体 含水小	5.45	30	10	10	10	
10	-9.15	8.45	0.45	▨	6.15	隙混じり砂	黄褐	中~粗砂の薄層挟む	6.15	21	7	6	8	
11	-9.50	8.80	0.35	▨	6.45	隙混じり砂	黄褐	中~粗砂主体 含水小	6.45	30	10	10	10	
12	-10.10	9.40	0.60	▨	7.15	隙混じり砂	黄灰	中~粗砂主体 含水小	7.15	36	12	12	12	
13	-10.40	9.70	0.30	▨	7.45	粘土質砂	淡黄灰	全体に若干の細隙混入	7.45	30	10	10	10	
14	-11.60	10.90	1.20	▨	8.15	砂	淡黄灰	細砂主体 含水小	8.15	54	19	18	17	
15	-11.95	11.25	0.35	▨	8.45	砂	暗黄灰	中~粗砂主体 含水小	8.45	30	10	10	10	
16				▨	9.15	砂	淡黄灰	中~粗砂主体 含水小	9.15	40	15	14	11	
17				▨	9.45	砂	暗黄灰	中~粗砂主体 含水小	9.45	30	10	10	10	
18				▨	10.15	砂	淡黄灰	中~粗砂主体 含水小	10.15	51	18	16	17	
19				▨	10.45	砂	暗黄灰	全体に若干の細隙混入	10.45	30	10	10	10	
20				▨	11.15	砂	淡黄灰	細砂主体 含水小	11.15	65	19	22	24	
21				▨	11.45	砂	暗黄灰	中~粗砂主体 含水小	11.35	20	0	10	10	
22				▨	11.65	砂	淡黄灰	下部隙分多くなる	12.15	60	21	24	15	
23				▨	12.15	隙混じり砂	淡黄灰	隙φ2~5mm主体	12.41	26	10	10	6	
24	-13.50	12.80	1.55	▨	12.45	砂	暗黄灰	最大隙φ30mm程度	13.15	63	63			
25	-13.95	13.25	0.45	▨	13.15	砂	褐	隙φ2~20mm 最大φ70	13.25	10	10			
26				▨	13.45									

第 2 図 土質柱状図

調査名 府営住宅向日台団地地質調査委託 ボーリング方法 ローター式  
 調査位置 向日市向日町北山地内  
 地点番号 No. 5 標高 TBM-0.27 m 調査年月日 63年 2月 8日～ 2月 9日

孔内水位 GL-5.10 m 担当者名 森島秀樹

備考

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	土質記号	試料採取	土質名	色調	記 事	標準貫入試験			
									深度 (m)	N 値 回	10cm毎の打撃回数	
1	-0.92	0.65	0.65	×	1.15	表土	暗褐～淡青灰	上部礫混じり粘土 下部中砂主体細礫混入	1.15	4	1	2
2					1.45			1.2m迄茶褐色 全体にやや固結状	1.45	30	10	10
3					2.15			粘性大	2.15	5	1	2
4					2.46			附着性大	2.46	31	10	10
5					3.15			附着性大	3.15	5	1	2
6					3.45			含水小	3.45	30	10	10
7					4.15			含水小	4.15	6	1	2
8					4.47			5.45m迄全体にシルト 分多く若干有機物混入	4.47	32	10	10
9					5.15			以深砂とシルトの互層	5.15	14	4	5
10					5.45			砂は細砂主体 含水小	5.45	30	10	10
11					6.15			粘性 附着性大 含水小	6.15	17	5	6
12					6.45			細～中砂主体 含水小	6.45	30	10	10
13					7.15			細～中砂主体 含水小	7.15	36	9	12
14					7.45			所々若干の細礫混入	7.45	30	10	10
15					8.15			細～中砂主体 含水小	8.15	32	11	10
16					8.45			全体に中砂主体	8.45	30	10	10
17					9.15			粒子ほぼ均一	9.15	30	10	10
18					9.45			含水小	9.45	30	10	10
19					10.15			全体に中砂主体	10.15	45	16	14
20					10.45			所々粗砂～細礫混入	10.45	30	10	10
21					11.15			11m以深粗砂分多小	11.15	51	15	17
22					11.45			含水小～中	11.45	30	10	10
23					12.15			礫φ2～5mm主体	12.15	60	21	26
24					12.40			全体に細礫主体含水小	12.40	25	10	10
25					13.15			最大礫φ20mm点在	13.15	14	5	4
26					13.45			全体にやや固結状	13.45	30	10	10

土質柱状図

京都府向日台地(8号棟)住戸  
改善工事に伴う地質調査

使用機械 BELL-1型

試験番号 No. 6

号

調査地名 京都府向日市向日町北山地区

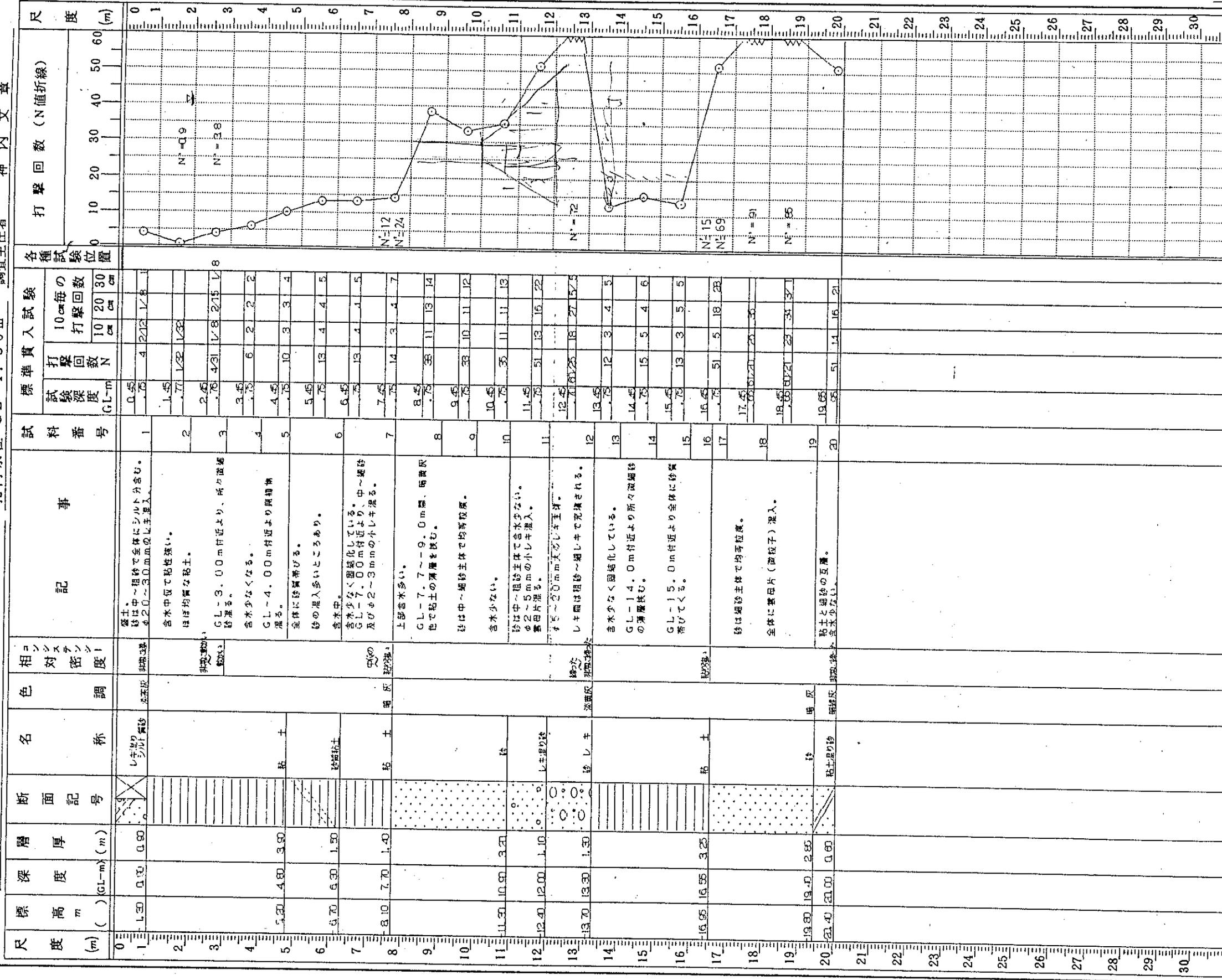
地盤高 KBM-0.40m

作業担当者 坂本英恭

調査年月日 昭和62年1月22日～1月23日

孔内水位 GL-1.90m

調査主任者 神内文章



試験深度

記号

Ⅰ: 不攪乱試験

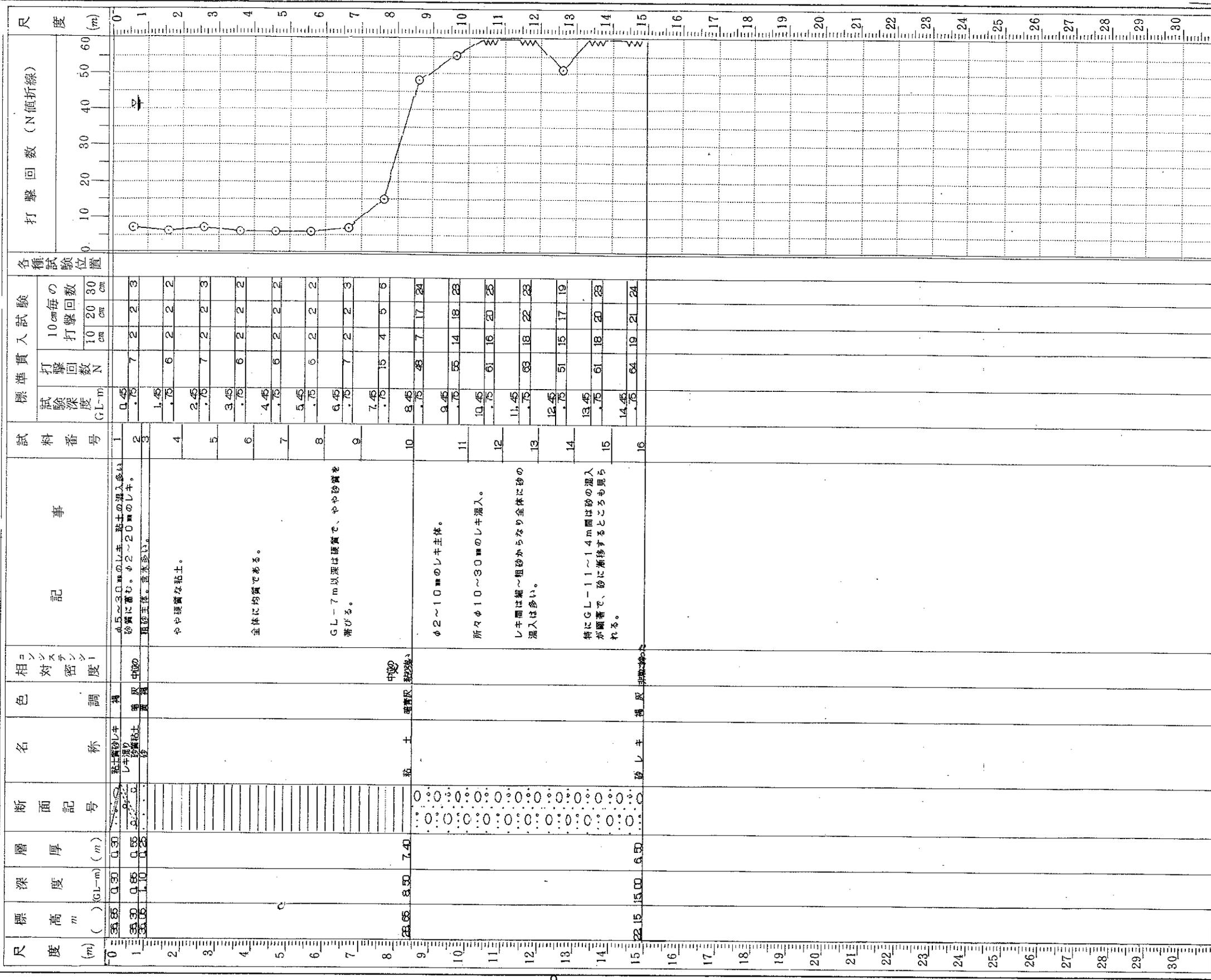
Ⅱ: 現場透水試験

Ⅲ: 水平方向載荷試験

○: 室内土質試験

# 土質柱状図

件名 府営住宅向日台団地地質調査 使用機械 ユビロン製ユビロン型標準番号 No. 7 号  
 調査地名 向日市向日町北山地区 地盤高 37.15m 作業担当者 島村 佐賀雄  
 調査年月日 平成 2年10月15日~10月16日 孔内水位 GL-0.70m 調査主任者 中沢 悟



試験深度 記号

I: 不攪乱試料    II: 現場透水試験    III: 水平方向載荷試験    ○: 室内土質試験  
 株式会社 キンキ地質センター